

Takasago

社協だより

196号

主な内容

- P2~4 赤い羽根 共同募金
「地域の福祉、みんなで参加」
- P5 社協普通(住民)会員へのご協力ありがとうございました。
- P7 高砂のNPO紹介
～のじぎく高砂～
- P8 高砂市地域包括
支援センターだより

平成20年10月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会



編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>

日時 **11月23日 日・祝** 13:30~15:30 式典
記念講演
場所 高砂市文化会館大ホール
内容 市田ひろみ氏による記念講演

講演テーマ 『親と子の絆』

入場
無料

みんなの社協フェア
2008



服飾評論家・エッセイスト
大学講師・日本和装師会会長

市田 ひろみ
いちだ ひろみ

プロフィール

重役秘書としてのOLをスタートに女優、美容師などを経て、現在は服飾評論家、エッセイスト、大学講師、日本和装師会会長を務める。

書家としても活躍。講演会で日本中を駆けめぐるかたわら、世界の民族衣裳を求めて膨大なコレクションを持ち、日本各地で展覧会を催す。

テレビCMの“お茶のおばさん”としても親しまれ、ACC全日本CMフェスティバル賞を受賞。平成13年厚生労働大臣より着付技術において「卓越技能者表彰」を受賞。平成17年経済産業大臣より「伝統的工芸品産業功労者表彰」を受賞。

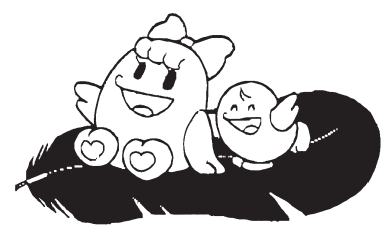
著書:『「絆」この笑顔をささえたもの』(角川書店)、『「ありがとう」と言える人、言えない人』(講談社)、『衣裳の工芸』(求龍堂)、『泣いたら負けや』(扶桑社)等

その他の催しは、10:00~16:00!!
詳細は次号で!お楽しみに!



地域をつくる 市民を応援する、共同募金

あなたのやさしさを、届けます





赤い羽根共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金



高砂市共同募金

意志あるお金。

高砂市共同募金委員会
 〒410-0001 高砂市本町1-1-1
 TEL: 0543-22-1111 FAX: 0543-22-1112
www.akaike.com

「あいさつ」

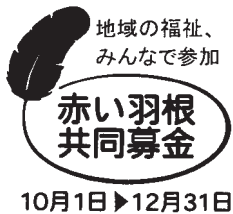
平素は「赤い羽根共同募金運動」に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、現代の社会は、物質的には生活は豊かになり、公的な福祉サービスも徐々に整ってきている反面、人と人とのつながりが弱まり、地域の中で孤立してしまったり、制度の狭間となつて必要な支援が得られない状況が起きてきています。

こうした中で、誰もが住みよい福祉のまちづくりを目指し、普段からの地域関係づくりとそれを後方から支える資源が重要となつていきます。共同募金は今後も地域福祉を応援する民間財源として、住民ひとり一人が運動に参加し、たすけあいの心を育みながら、資金醸成と支援を進めてまいります。

今年度も、皆さまのあたごご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 兵庫県共同募金会
高砂市共同募金委員会
会長 白川 武夫

P4 まちがいきがしの答え ● 右下の星が野球ボールに ● 女の子のソックスの色 ● 男の子の持つ募金箱の募金口の大きさ ● ネコのピタの数 ● 希望くんの乗る羽根の長さ



赤い羽根 共同募金

「地域の福祉、みんなで参加」

10月1日▶12月31日

共同募金運動には、お互いが助けあって、よりよい地域社会や生活を作り上げるという連帯の精神～たすけあいの精神～の大切さを確認しあうという重要な使命があります。

今年も皆様の共同募金運動へのご参加並びにご理解をお願いします。

皆様からお寄せいただいた募金は、一旦、兵庫県共同募金会で集約した後、翌年度に県内の民間社会福祉施設や高砂市社会福祉協議会などに配分され、地域の福祉活動に役立てられます。

今年も『赤い羽根共同募金運動』にご協力をお願いします。

平成20年度目標額(高砂市共同募金委員会)	8,332,000円				
<table border="1"> <tr> <td>県内の福祉施設等に配分</td> <td>1,932,000円</td> </tr> <tr> <td>高砂市社会福祉協議会の地域福祉活動等に</td> <td>6,400,000円</td> </tr> </table>	県内の福祉施設等に配分	1,932,000円	高砂市社会福祉協議会の地域福祉活動等に	6,400,000円	
県内の福祉施設等に配分	1,932,000円				
高砂市社会福祉協議会の地域福祉活動等に	6,400,000円				

平成19年度の募金実績額8,170,341円に対して、平成20年度高砂市社会福祉協議会に6,114,000円の配分があり、下記の地域福祉活動に活用されています。

高齢者福祉活動事業

1,000,000円

ひとり暮らし高齢者への食事サービス事業等を展開します。



福祉啓発事業

761,000円

「みんなの社協フェア2008」を11月23日(日)に開催したり、社協だよりを発行し、福祉への関心を高めてもらうことを目的としています。

福祉教育活動事業

1,011,000円

市内の小・中学校16校のうち4校を福祉教育推進校に、12校をフォローアップ指定校として指定し、福祉教育を推進します。

地域福祉活動推進事業

1,275,000円

各町(校区)に設置された福祉推進委員会に助成を行い、小地域福祉活動を推進します。

ボランティア活動事業

567,000円

点訳ボランティア養成講座をはじめ様々なボランティア講座の開催等、ボランティア活動を推進します。

社会福祉事業配分事業

1,500,000円

市内の障害者団体、NPO団体などに対して公募し、審査の上、行事開催・備品購入費や運営費を助成します。

赤い羽根Q&A

Q 募金は任意であるはずなのに、なぜ目標額を示しているのですか？

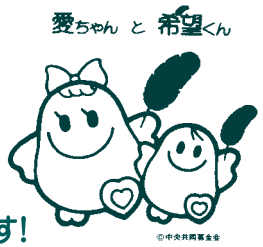
Q 戸別募金以外にも、街頭や職場、学校で募金の呼びかけが行われていますが…。

A 兵庫県共同募金会では、その年の運動を実施する前に民間社会福祉施設や団体から配分申請を受付け、その内容を配分委員会において調査・検討し、配分計画を立案し、その年の募金目標額を決定します。
これは寄付者の方々への判断材料（地域の福祉ニーズに応えるためにはいくらい必要か）をお示ししているだけです。あくまでも寄付者の自主的な協力を基本としています。

A 共同募金は、家族の一人ひとりの立場で、例えばお母さんは家庭で、お父さんは職場で、子どもは学校でこの運動に参加していただき、助け合いの輪を広げていくことを目指しています。もちろん『募金』以外にも参加の方法はいろいろあり、ボランティア活動で日頃から地域への参加を積極的に行っている方も大勢いらっしゃるでしょう。でも「福祉」にふれる機会がなかなか持てないという方にとって共同募金というのは一番身近なボランティア活動なのです。

☆共同募金の寄付には、税制上の優遇処置があります。

- 個人の寄付** 所得税及び住民税に係る寄付金控除の対象となります。
- 法人の寄付** 株式会社などの法人の寄付は、法人税法により全額損金とすることができます。



愛ちゃんと希望くんのまちがいさがし

下の2つの絵を見比べると5つのまちがいがあります。答えはP.2の一番下にあります！



兵庫県共同募金会 高砂市共同募金委員会
高砂市高砂町朝日町1-2-1（福祉保健センター内）
電話079-443-3720 FAX078-443-0505
兵庫県共同募金会 <http://www.akaihane-hyougo.or.jp/>

社協普通（住民）会員へのご協力 ありがとうございました。

86.9%の加入率でした

6月より、市民の皆様をお願いしておりました社協の普通会員の加入について、今年度は28,315口（1口200円）、5,663,000円の会費を納入いただきました。加入率は86.9%でした。

皆様に納めていただいた貴重な会費は、高砂市の福祉向上のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

また、引き続き社協活動にご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

平成20年度社協普通（住民）会員推進状況

平成20年8月31日現在

自治会名	対象世帯数	加入口数	加入率
高砂	3,564	2,965.0	83.2
荒井	4,352	3,827.0	87.9
伊保	5,118	4,727.0	92.4
中筋	2,400	2,006.0	83.6
曾根	3,880	3,396.5	87.5
米田	7,985	6,642.6	83.2
阿弥陀	3,560	3,162.0	88.8
北浜	1,716	1,589.0	92.6
合計	32,575	28,315.1	86.9
昨年度実績	32,803	27,857.0	84.9

※加入率は「加入口数÷対象世帯×100」で計算

社協会費は、このような活動につかわれています

各町福祉推進活動助成費等 地域福祉活動費として



ふれあいいきいきサロン



ボランティアによる点訳指導

ボランティアの育成・相談・ 派遣・推進事業費等として

ひとり暮らし高齢者食事サービス等 在宅福祉活動費として



食事サービスの内容



2007 社協フェア

社協フェア開催経費、 広報啓発経費として

特集

ボランティアアグリグループ紹介

高砂市 レクリエーション協会

vol.23



基礎データ

- ☆設立年月 平成7年4月
- ☆会員数 29名
- ☆定例会 月1回
- ☆代表者 梶原好博

Q グループ発足のきっかけは？

A 平成7年4月に「レクリエーション指導者講習会」を受講した有志で「高砂市レクリエーションクラブ」を結成し、平成11年6月に『高砂市レクリエーション協会』として市の社会教育団体の認定を受けました。そして異分野の団体と関わりながら活動の幅を広げていきたいと思い、平成20



年2月にボランティアセンターに登録しました。

Q どのような活動をされていますか？

A 青少年の健全育成活動として、知識、知恵、思いやりの心を育てる体験型遊び塾「あそびの城」の開催や小学校の自然学校における指導などに関わっています。地域活動として、自治会等の要請によりイベントやふれあいまつりにおけるレクリエーション等の活動に協力しています。

また登録をきっかけに、12月に開催する社協主催の「こころみ楽リエーション」の実行委員としても関わり、他の団体との連携を深めているところです。

Q 活動する中で心がけていることは？

A 活動を通して、子どもたちに次のことを伝えていきます。

- ①「いのちを大切にすること」
- ②「あいさつをする」
- ③「約束を守る」
- ④「進んで良いことをする」
- ⑤「自分のことは自分でする」

Q 今後、やってみたいことや夢はありますか？

A 次世代を担う青年層の活動の場が少ないように思うので、勤労青年や学生に活動場所を提供し、リーダーを育てたいと思っています。

また子どもの教育もさることながら、子どもにどう関わればよいのかわからない親が多いように思われますので、親子参加型の体験活動の場を提供していきたいと考えています。

Q みなさんへのメッセージは？

A 「だれでも」「いつでも」「どこでも」を基本に、子ども達や地域の方々との関わりの中で、楽しい活動をしていますので、お気軽にご参加ください。

共に感動の汗を流しませんか？



※団体に関するお問い合わせは
ボランティアセンター(442-4047)まで。

今回は、米田町で障害者の就労支援を通じ地域福祉の向上に寄与することを目的として活動する「特定非営利活動法人のじぎく高砂」を紹介します。



Q NPO法人格を取得された経緯は？

A. 1985年(昭和60年)12月8日(障害者の日)、現施設長の山本さんが障害者の就労支援を目的に「ベーカリーのじぎく」を設立しました。1998年(平成10年)4月1日(日)には、小規模作業所として認可を受け、また障害者施策の移行にともない、小規模作業所の安定と労働環境の向上をめざして、平成20年4月1日から「NPO法人のじぎく高砂」としてスタートしました。

Q 活動の中で大切にされていることは？

A. ここで働く障害者が自立した生活を送ることができるよう、またやる気や自信を芽生えさせることができるように一人ひとりのことを大切に考え、パンの製造だけでなく生活の指導もしています。また、食品を取り扱っていますので、衛生面には特に気をつけて製造をしています。

Q 活動内容を教えてください

A. 「のじぎく高砂」では、働く個人の能力に合った仕事を提供し、パンやケーキ、クッキーなどの製造や販売をしています。店頭での販売だけでは収益が低いため、得意先への配達やバザー(地域の行事)などにも積極的に参加しており、保護者やボランティアのみなさんの協力を得て活動しています。



▲心を込めておいしいパン、クッキーをつくっています!



NPOプロフィール

特定非営利活動法人 のじぎく高砂

理事長 横山 昌和
住所 〒676-0805 高砂市米田町米田470番地
電話 431-2059



▲アルミ缶も収集しています

地域のみなさまから我々の活動にご理解、ご支援をいただき、今日まで活動を続けてくることができました。感謝しております。

これからも、地域社会と一層交流を深めていきたいと考えておりますので、今後ともみなさまのご支援をよろしくお願いいたします。障害を持つ方、その保護者の方で私どもの活動に関心をもたれた方は是非一度見学にお越しください。ボランティアさんも随時募集していますのでよろしくお願いいたします。

Q 今後の夢や希望は？

A. 運営を安定したものにするため、新製品の開発やその他の事業を開拓し、「のじぎく高砂」で働く作業員が能力をもっと発揮できるようになればと思っています。



高砂市地域包括支援センター

だより Vol.13

介護、がんばりすぎていませんか？

平成18年4月から「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されました。

高砂市では…平成20年7月現在（18年1月から）の通報件数 19件
見守り件数 8件



●こんなことが虐待になります。

身体的虐待

たたく、つねる、殴る、けるなど。また、ベッドにしばりつけたり、意図的に薬を過剰に与えるなど。



介護や世話の放棄・放任

食事を与えず、空腹、脱水、栄養失調状態のままにしたり、劣悪な住環境の中で生活させるなど。



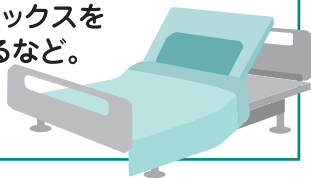
心理的虐待

排泄などの失敗に対して高齢者に恥をかかせたり、高齢者を子ども扱いする、ののしる、怒鳴る、悪口を言う、無視をするなど。



性的虐待

懲罰的に下半身を裸にして放置したり、キス、性器への接触、セックスを強要するなど。



経済的虐待

本人のお金を必要な額渡さない、使わせない、預貯金などを本人の意志・利益に反して使用するなど。



●自覚がない場合も少なくありません

高齢者虐待は、当事者に自覚がなかったり、養護者に自覚がない場合も少なくありません。例えば、排泄を失敗しないように水分を控えすぎ、高齢者が危険な状態におちいっても自覚がなかったりすることもあります。このように高齢者虐待はだれもが当事者になる可能性があります。

●ささいなことが積み重なっていることも

ささいなこと積み重ねや、ケア方法が分からないために、不適切な対応になり、高齢者のためになると思いが虐待につながることもあります。相談や通報があれば、相談支援や介護保険サービスを導入するなどして、養護者の負担が軽減できるよう高齢者やその家族を支援します。困ったときは、ご相談下さい。なお、虐待を受けている高齢者本人が相談や通報をすることもできます。相談や通報の秘密は守られます。

相談窓口

高砂市高年・障害福祉課
TEL.443-9026

高砂市地域包括支援センター
TEL.443-3723

生きがい対応型デイサービスセンターだより

- 生きがい対応型デイサービスセンターとは…
高砂市より高砂市社会福祉協議会が委託を受け、自立生活の助長、社会生活の孤立感の解消、寝たきりの予防を図り、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行うところです。
- おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し介護保険サービスを受けていない方が利用できます。
- 利用の登録が必要です。

皆さんの町まで
出かけていきます

北浜地区

地域出前型茶話会

健康維持を目的とした、健康体操や、レクリエーションを通して交流を図ります。

日時：10月27日(月)
14:00～15:45

場所：北浜公民館 2階集会室

実費：150円

定員：30名

※10月20日(月)までにお申込みください

季節行事

輪投げ大会



日時：10月10日(金)
10:00～11:45

場所：デイサービスセンター

実費：250円

定員：40名

※10月3日(金)までにお申込みください



10月行事予定

1日(水) 日曜大工	10:00～
6日(月) らくらく3B体操①	10:00～
らくらく3B体操②	11:00～
8日(水) 絵手紙	10:00～
14日(火) 囲碁ボール	13:00～
15日(水) うたの会②	10:00～
17日(金) 誕生会	10:00～
20日(月) うたの会①	10:00～
23日(木) 折り紙	10:00～

※いずれの行事も3日前までにお申込みください

～らくらく3B体操からのお知らせ～

- 7月から2部制とし、椅子を使用したクラスも始めました。その様子を少し紹介します。



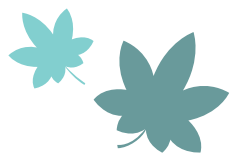
柔軟体操



上半身運動



下半身運動



問合せ・申込先

生きがい対応型デイサービスセンター
高砂町東浜町1266-1
電話：444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行ないたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行なっています。

第4回 入会説明会

～子どもの送迎や預かりなど子育て中のちょっと困ったときのために依頼会員に登録しませんか? (登録は無料です。)～

〈日 時〉10月18日(土) 10:00～11:30
〈場 所〉福祉保健センター3階 会議室1
〈対 象〉おおむね生後6ヵ月から小学校6年生までのお子さんがおられる方
〈託 児〉定員10名
(託児場所:福祉保健センター3階 教養室)
〈締め切り〉10月16日(木)



第1回提供・両方会員養成講座
(5月26日)の様子

第2回 提供・両方会員養成講座

～子どもが好きな方、子育て経験のある方、できる時にできる範囲で子育て応援してみませんか～

3日間の養成講座を受講後、会員登録していただけます。(1講座からの受講もOKです!)

日 時	内 容
10/27 (月)	13:30～14:15 ファミリーサポートセンターとは
	14:20～15:05 子どもの心と身体の発達
	15:10～15:55 子どもの生活と遊び
10/28 (火)	10:00～11:30 緊急時の対策と応急処置
10/31 (金)	9:30～10:15 子どもの安全と病気
	10:20～11:20 提供会員として活動するために

〈場 所〉福祉保健センター 3階 会議室1
〈対 象〉高砂市内在住の方
〈定 員〉30名
〈託 児〉定員10名(対象:1歳6ヵ月以上の子ども)
〈締め切り〉10月23日(木)



『毎日本当に助かりました』～援助活動をふりかえって～

「高砂市ファミリーサポートセンターを利用でき、毎日本当に助かりました。」というのも、あまりよく考えずに「もう一度働きたい!」と思って勤務先を決めてしまったため、毎朝保育園のバスがお迎えに来る時間よりも勤務先の開始時間が早いことに後から気づいたのです。「勤務先を替えようか、別の保育園を探そうか、民間のベビーシッターを利用しようか…」一人悶々と悩んでいたときに目にしたのが入会説明会の案内でした。すぐに『ファミリーサポートセンター』に電話をして入会説明会に参加させてもらい、依頼会員になることができました。事情を説明し、来ていただくことになった提供会員さんはお二人ともまじめで責任感が強く、毎朝安心して子どもを預けることができました。子どもがぐずったり、いつもと様子が違うときにはメールや電話でこまめに連絡をくださったので、活動中の様子もよくわかりました。

知り合いも親戚もないところに主人の転勤で引っ越してきて、ファミサポがなければ子ども二人を抱えて働くのはとても無理だったと思います。また、専業主婦だった私でもまだフルタイムで働くことができるのだと大きな自信がつかしました。これもみんなファミサポ、そして提供会員のお二人のおかげだと思っています。この場を借りて感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。いち社会人として前向きに充実した人生が送れるよう、これからもがんばっていこうと思います。(依頼会員のTさんより)



申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 079-442-0555
FAX 079-444-3031



まちの子育てひろば に遊びにきませんか

子育て中の親子が気軽につどえる「まちの子育てひろば」が、お近くの公民館で開催されています。同じ子育て中の人とおしゃべりしたり、子ども同士で遊んだり、みんなで楽しく過ごすことができます。事前予約は不要です。気軽にのぞいてみてください。

取材 メモ

場 所：曾根公民館 研修室3
実施団体：バンビ



バンビ(子育てサポーター)が主催する「まちの子育てひろば」取材してきました。16組の親子が参加しており、大にぎわいでした。夏休み中ということで、普段は保育園や幼稚園に行っている子どもたちも来ていて「久しぶり!」の声も。親子で遊んだり、スタッフの紙芝居を見たり、8月生まれのお誕生日会などがあり、みんなで楽しいひとときを過ごしていました。スタッフが参加者一人ひとりに笑顔で声をかけ、とてもあたたかな雰囲気でした。



バンビのスタッフです。いつも楽しくやっています。生後1か月の赤ちゃんも、遠慮なく参加してくださいね。ぜひママのストレス発散をしに来てください。

☆今後の予定☆

日時:毎月第2月曜日
(10月、1月は第3月曜日)
10:00~12:00
場所:曾根公民館 2階
研修室3
内容:手遊び、絵本、
紙芝居、他
その他:実費負担あり



問 合 せ 先

高砂市社会福祉協議会
TEL 079-444-3020



今すぐ使える!! お手軽レクリエーション

～いきいきサロン等でご活用ください～

VOL.18 「魚魚あわせ」

あそび方

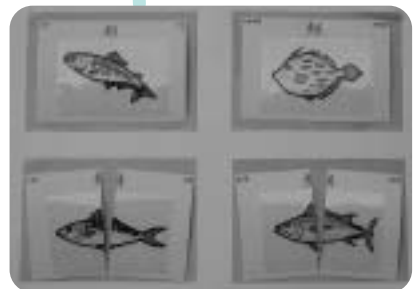
左右半分に分かれた32種類の、「魚」偏の漢字を使う生き物などのカードを、漢字や絵を頼りに組み合わせていくゲームです。

チーム対抗で行ないます。初めに全てのカードを、絵柄が上向きになるように広げ、合図に合わせて組み合わせていきます。時間の目安は2分ぐらいですが、参加者の年齢や体力に合わせて、調整してください。

たくさん組み合わせることの出来たチームが勝ちです。2回目以降は、チームごとのカードをバラバラに混ぜ合わせて一山にしてから始めます。チームごとのバラバラに混ぜ合わせたカードを、他のチームと交換してからゲームを始めると盛り上がります。

※最後に全部組み合わせて、普段耳慣れている魚などの漢字が、どのような字なのかを確認してみるのもよいでしょう。

お問合せは…社会福祉協議会(地域福祉担当) ☎444-3020



阿弥陀

◆ 中所部会 「イキイキサロン」

7月31日は、キッズルーム「たんぽぽ」の子どもたちと一緒にゲームを楽しんだり、子どもたちの歌を聴いて交流を深めました。



◆ 阿弥陀南部会 「ふれあいサロン」

7月27日は、藤山寛美のビデオを見て大いに笑い、盛り上がりました。

◆ 魚橋部会 「たんぽぽの会」

7月26日は、冷たいフルーツポンチを味わいながら、願いごとを書いた短冊を笹に飾り、七夕まつりを楽しみました。

◆ 魚橋北部会 「ふれあいサロン」

◁ 7月24日は、姫路医療生協による後期高齢者医療制度の話と健康体操・健康チェックを行い、好評でした。



北浜町

◆ 北脇部会 「つたの会」

◁ 7月21日は、気持ちのよい汗を流した散歩の後、手作りのモーニングをおしゃべりしながら楽しくいただきました。



◆ 牛谷団地部会 「いきいきサロン」

8月23日は、子ども達との親睦会として、食事の後、マジックショーを楽しみ、交流を深めました。



◆ 牛谷東部会 「いきいきサロン21」

◁ 8月3日は、七夕の短冊に願い事を書いた後、子どもから高齢者までモーニングを食べながら、和気あいあいと交流しました。



「第18期 地域福祉リーダー養成講座 開講」

～新任福祉委員60名が受講～

新任の福祉委員を対象に、「第18期 地域福祉リーダー養成講座」を7月29日から12月3日までの6回講座で開講しています。今期は60名の福祉委員が受講し、福祉委員の役割について、演習等をまじえながらひとつひとつ具体的に研修しています。

第2回目となる8月26日は、「役割その1『地域で困っている人の見守り役として』」をテーマに、千里金蘭大学 現代社会学部現代社会学科 准教授 小林良守氏より、地域で気になっている事例などを出し合いながら、日頃の生活の中で困っている人を見守ったり、定期的に見守り訪問する役割を担う方法を学びました。

受講者アンケートより

- ◎プライバシーに注意しながら、見守り訪問と確認の仕方など、声かけの大切さが分かった。
- ◎地域によっていろんな事例があるのがよくわかった。参考になった。
- ◎ワークショップで皆さんと話し合いをしてとても分かりやすかった。悩みは皆同じようだった。





高砂

◆ 第2部会 「カラオケ大会・食事会」

6月14日は、▷戎町にて食事会とカラオケ大会を開催し、8月4日は、東宮町にて50回目の手づくり食事会を行い、『高砂のあゆみ』のビデオを見て思い出話に花を咲かせました。



伊保

◆ 今市部会 「高齢者の集い」

7月19日は、陶▷芸教室を行い、先生に教わりながら花びんや皿など、慣れないくろをまわしてそれぞれ楽しく作品を作りました。



◆ 古沼部会 「タンポポ」

8月5日は、西部病院ケアマネジャーによる介護保険についての講演の後、看護師より血圧測定を受け有意義な一日でした。

荒井

◆ 東本町部会 「カラオケ練習会」

7月9・23日は、暑さにも負けず新曲に挑戦しました。

◆ 千鳥部会 「食事と懇親会」

7月20日は、▷牛乳パックを利用して小物入れを作り、昼食後はゲームに夢中になり、大笑いして過ごしました。



◆ 緑丘部会 「いきいきサロン」

7月3日は、喫茶店でおしゃべり会をし、7月10・24日は、書道教室で一生懸命書いた作品を先生に褒めてもらい励みになりました。

◆ 紙町・紙町労金部会 「ふれあい会食会」

◁7月17日は、食事をしながら会話に花が咲き、食後に折り紙で万華鏡等を作り、童心に戻ってみんなの笑みがこぼれました。



中筋

◆ 中筋1丁目部会 「ふれあいサロン」

7月24日は、常寿園ケアハウスを見学し、事務長から詳しい説明を受け、大変参考になりました。

◆ 春日野町部会 「こぶしの会」

7月1日は、お茶会をし、7月19日は、自治会と自主防災会主催のふれあいまつりに出店し、7月21日は、カラオケを楽しみました。

米田

◆ 米田部会 「けやきサロン」

◁7月20日は、笹に七夕の飾りや願い事を書いた短冊をつけた後、マジックショーに拍手喝采して盛り上がりました。



◆ 高砂アーバン部会 「ふれあいサロン」

6月27日は、外食して料理に舌鼓を打ち、7月25日は、ゲームを楽しんだ後、お茶とお菓いで雑談に花が咲きました。

AED(自動体外式除細動器)を設置!!

(三菱重工労組高製支部ボランティア委員会より寄贈)

—「心臓突然死」—この中で特に多いのが心室細動(心臓のけいれん)によるもので、早期の除細動(けいれんを止めること)が救命のカギといわれています。高砂市社協では、AEDの設置に伴い、高砂消防本部の救急講習を受けました。



設置場所

- ◎高砂市社会福祉協議会事務所
(高砂市福祉保健センター2階)
- ◎高砂市生きがい対応型デイサービスセンター
(子育て支援センター1階)

～参加職員より～

- ◎胸骨圧迫を30回続けてみて、すごく大変でした。
- ◎人工呼吸も何度も繰り返すとやっとうまく空気が入りました。
- ◎普段から訓練をしておかなければいけないと感じました…等々。

善意銀行から助成をいただきありがとうございました

夏季療育事業(サマーキャンプ2008)

～全国心臓病の子どもを守る会兵庫県支部～

～お礼状が届きました～

夏季療育事業へ多大なご理解とご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで、患者とその家族が医療スタッフ同行のもと、楽しく有意義に過ごすことが出来ました。厚くお礼申し上げます。



心友会(15歳以上の患者)バンド、「Fanta」との交流では、みんなであたって踊り楽しいひとときでした。

と き:平成20年8月23日(土)、24日(日)
ところ:神戸市立フルーツ・フラワーパーク

かきにくい体質なので岩盤浴やサウナにいつてもなかなか汗が出ず、一人で長時間入っている事もありました。それが最近運動する事により、少しずつ汗をかきはじめ、運動自体が楽しくなってきました。まだ体重は変わっていませんが、いつかナイスパデイ♡を目指してがんばってみたいです。



日頃体を動かす事が少ないので、ジムに通っています。ヨガ・エアロビクスなど日によって違う運動を

広報紙「たかさご社協だより」掲載の広告を募集しています!

高砂市社会福祉協議会では、本会が発行しております広報紙「たかさご社協だより」において、広告の募集をおこない、発行経費の一部として活用させていただきます。ご協力いただける方は、下記までご連絡をお願いします。
〔1コマ縦6cm、横8.5cm〕

(連絡先)
高砂市社会福祉協議会 総務担当
TEL.079-443-3720 FAX.079-443-0505



善意銀行寄附状況



～あたたかい善意をありがとうございました～ 2008.8.1～8.31

【高砂町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名	10,000	地域ふれあいの会高砂駅前ブロックへ5,000円 福祉のために5,000円
加藤 ヒテ子	10,000	福祉のために
匿名	5,000	車いすのお礼として
玉野 俊行	2,000	福祉のために

【荒井町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
京風ラーメン めんくい亭	3,288	福来ちゃん募金
三菱重工業(株)高砂製作所	93,350	三菱高砂夏まつりチャリティバザー収益金を高砂市の福祉と文化事業のために高砂市国際交流協会へ31,116円 高砂交通安全協会へ31,117円 高砂市社会福祉協議会へ31,117円
サントリー労働組合高砂支部	13,937	「夏の助け合い運動募金」として

【伊保町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名(伊保崎)	5,000	福祉のために ※郵送

【曾根町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
曾根町総おどり実行委員会	28,753	曾根総おどり募金
大森整形外科医院	5,000	曾根町総おどり模擬店の収益金を福祉のために
公文式天川教室	400	8月分電話使用預り分を福祉のために

【米田町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名	10,000	8月分 福祉のために
匿名	10,000	8月分 福祉のために
匿名	15,000	8月分 福祉のために

【阿弥陀町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
蓮の池コンサート実行委員会	10,000	第3回蓮の池コンサート収益金として

【北浜町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名	5,000	車いすのお礼として

【その他】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
兵庫県東播磨福祉地区 善意募金会	31,500	福祉のために
治 夫	5,000	福祉のために ※郵送

※※ 物品預託 ※※
※ 古切手・テレカ・ベルマーク等(※敬称略) ※

はりまエスプラント会
高砂町民生・児童委員
高砂市役所 福祉部地域福祉課
高砂市役所 総務部文書課
J-POWER電源開発(株)高砂火力発電所
サントリー労働組合高砂支部
松本 奈津子
斎藤 羊子
榎 良男
匿名

善意銀行こぼれ話 ～ありがとうございました～



▲三菱重工業(株)高砂製作所



▲サントリー労働組合高砂支部

～認知症の理解を深め、サポーターの輪を広げませんか～

認知症サポーター養成講座 —認知症の人をかかえる家族の会 「いるかの会」—

日 時：10月20日(月)13:30～15:30
場 所：福祉保健センター3階 会議室1
内 容：講話やビデオ、ロールプレイ等を通して、認知症に対する理解とサポーターの役割を学びます。
講 師：CHIAKI ほおずき高砂
主任 和泉 徳人氏
対 象：認知症に関心のある方 30名

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会
☎444-3020



マスタース集まれ!

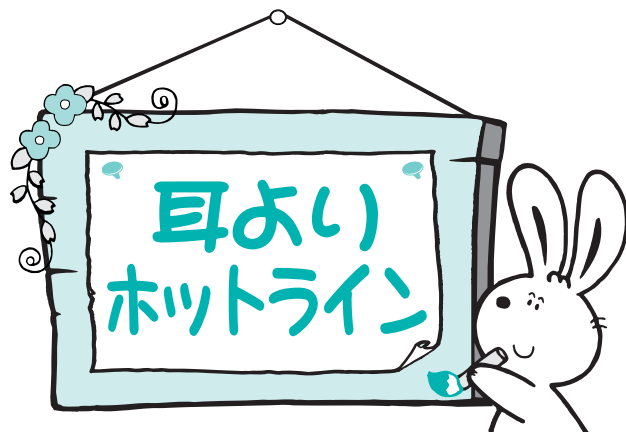
いきいきはつらつ 応援講座

高砂の歴史を知ろう! PartII 曾根編 ～高砂のまちを歩いて～

日 時：10月29日(水)13:30～16:00
内 容：夏の講座で好評だった“高砂の歴史を知ろう”の第2弾として、曾根のまちを散策します。
講 師：高砂市市史編さん専門員
田寺 典似氏
集合場所：曾根公民館1階 会議室
対 象：退職後の男性(おおむね60歳以上)
※ご夫婦での参加も大歓迎です。
募集人数：20名
参加費：無料
持ち物：筆記用具、飲み物

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会
☎444-3020 FAX444-3031



市民活動啓発事業 「さつま芋掘りに挑戦！」

カネカ労働組合高砂支部とボランティアグループ「行常しあわせの森」が協働し、さつま芋掘りとおもちゃづくりを通して世代間交流をおこなうことを目的に開催する事業です。

日 時：11月2日(日)10:00～16:00
場 所：加古川市志方町
※集合は福祉保健センター
内 容：さつま芋掘りとおもちゃづくり
※雨天の場合はおもちゃづくりと交流
対 象：小学生 15名
参加費：500円(昼食代)

申込み・問合せ先

高砂市ボランティアセンター
☎442-4047

～家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い、共感し合える仲間と交流しませんか～

高砂市支えあう介護者の会 「すずらの会」

日 時：10月21日(火)13:30～15:00
場 所：福祉保健センター1階 会議室
内 容：音楽会
～二胡の音色に心を癒しませんか～
講 師：松本 艶子氏

申込み・問合せ先

高砂市保健センター
☎443-3936